

祥明大学校短期研修の報告

日本語日本文学科 2年 1411020 竹間 智里

9月17日から24日までの1週間、韓国に短期研修に行ってきました。夏休み最後の1週間で様々な貴重な経験ができ、たくさんの良い思い出ができました。

1日目は仁川空港で初めてホストファミリーの人と対面しました。私は韓国に行くのも初めてだったので、きちんとコミュニケーションをとれるかどうかすごく心配でしたが、ホストファミリーの人たちはみんな親切ですぐに仲良くなることができました。2日目は祥明大学で授業を受け、午後から歓迎会がありました。日本語授業は、日本の銀行での口座の作り方やATMの使い方を学習するものでした。場面にそってスムーズな会話になるように一人一人が考えていて、とても興味深い授業でした。歓迎会ではサムギョブサルを食べ、祥明大学の友達もつくることができました。3日目は昌慶宮・昌徳宮に行きました。昌慶宮・昌徳宮は朝鮮時代に王族が住んでいたところで、韓国の歴史ドラマで見る景色が目の前に広がっていて、建物にも様々な色がつかってあり、とても綺麗で趣深い場所でした。4日目は自由時間だったので、ホストファミリーのみなさんとゆっくりした時間を過ごしました。ホストファミリーのお父さんの誕生日だったので、みんなでお祝いをしました。お父さんやお母さんのお友達の方もたくさんお祝いに訪れました。韓国での誕生日のお祝いを経験することができてとても嬉しかったです。5日目は韓国民族村の見学でした。地方ごとの民家があったり、馬上武芸や伝統婚礼なども見ることができ、当時の庶民の暮らしがよく伝わってきました。日本とは違った韓国の歴史に触れることができました。6日目は水族館の観覧と漢江遊覧船に乗りました。水族館では魚の名前を日本語と韓国語で互いに教えあいながら楽しく観覧しました。漢江は私がずっと行ってみたかった場所でもあり、すごく楽しみにしていました。みんなでブルーシートを敷いて漢江を眺めながらご飯をたべました。明るい時間の漢江もすごく綺麗でしたが、夜の漢江はソウルの街の灯りが際立って輝いていてとても感動しました。

私は今回初めて韓国に行きましたが、すごく良い経験になったと思います。食事でのマナーやお風呂やトイレの使い方、交通機関の使い方など、1週間で様々な文化の違いを体験することができました。韓国でおいしい食べ物もたくさん食べ、念願だった友達もたくさんできました。この1週間で経験したこと、学んだことを、まずは自分の周りに伝えていきたいです。そしてそれが少しでも韓国理解につながると思います。

